



方針 豊かな遊びを通して、生活する力・遊ぶ力・考える力・楽しむ力を育む

目標 ・毎日が楽しい子ども
・自分もみんなも大好きな子ども
・のびのびと表現できる子ども

春の陽ざしが嬉しいこの頃です

この冬は適度に雪が降り、園庭や隣の公園で雪遊びを楽しむ姿がたくさん見られます。少々寒い日でもお陽さまの力は偉大です！いそいそと準備をして陽ざしが降り注ぐ戸外へと出かけていきます。



小さなクラスの子も自分で出来るが増えて、進んで身支度をしています。楽しみな遊びに向けて意欲的な姿がみられるのは保育者として嬉しい限りです。

この時期はどのクラスも子どもと大人(保育者)が落ち着いた様子で楽しそうに過ごしています。1年間一緒に過ごしてきた積み重ねがお互いにとって心地よい関係性に繋がっているように感じます。

子どもも大人も安心できる場であるからこそ、その子(人)らしさを十分発揮できるものであることを改めて



実感します。園が子どもと大人(保護者も保育者も)皆にとって安心できる場であるために…ということを基本に据えて様々なことを考えていきたいと思えます。



3月の行事

- 3日(金) ひなまつり会
- 8日(水) 体育遊び(3~5才児)
- 14日(火) お別れ会
- 16日(木) 英語とあそぼう(3~5才児)
- 22日(水) 卒園式総練習
- 25日(土) 卒園式(土曜保育はありません)
- 28日(火) 避難訓練
- 31日(金) 修了式

玄関ホールが変わっていきます



少し前から玄関ホールにカメラや魚が暮らし始めました。子ども達も保護者の方も立ち寄っては興味しんしんの様子で見ている姿にほっこり嬉しい気持ちがしています。

子どもにとっても大人にとっても(もちろん生き物にとっても)過ごしやすい憩いの場になるように、玄関ホールの環境を整備しました。出来あがった小上がりは小さな子でも安心できる高さです。周囲を囲むとグッと落ち着ける空間になりました。さっそく水槽を眺めたり、絵本を読んだり、自然と滞在時間も長めになるようです。



これまで通り道だったところも、棚などで仕切ってちょっと座れる場所を作ることで、新たな空間に生まれ変わりました。この先も、この場で過ごすみなさんの様子を見ながら変化していく予定です。

園の環境整備は、日頃から指導して頂いている1級建築士の井上さん、保育環境アドバイザーの木村さん、みつわ保育園の大城先生と職員で行っています。3月にもワークショップを行う予定ですので、これからの変化を楽しみにしててください。

環境整備は次年度以降も継続していきます。コロナ禍ということもあって集まるのが難しいこれまではしたが、少しずつ社会の状況が変わっています。今後は保護者の方の力もお借りしながら、さらにパワーアップした整備をしていけたらと考えています。その節はどうぞよろしくお願いいたします。

スクールバスの進入経路について

3月から、小・中学校の児童・生徒の下校のため定期的にスクールバスが園駐車場に入ります。車体が大きく奥の入口からの進入が難しいため、手前の出口から入りますのでご承知おきください。

保護者の皆さまには、引き続きお子さんだけで玄関から駐車場に出ることがないように注意をお願いします。

1年間のドキュメンテーション 3/13~

クラスで作成しているドキュメンテーションのバックナンバーが玄関ホールで閲覧できます。今年一年の出来事やみんなの成長を振り返る機会になれば嬉しいです。3/13(月)から月末までを予定しています。玄関ホールのお好きな場所でどうぞご覧ください。世界に一つの貴重な記録ですので大事に扱っていただきますようお願いいたします。